

薬連ハイライト

「薬剤師首長・地方議員意見交換会」が開催される！ 全国から薬剤師首長・議員が集結し神谷氏を支持!!

令和2年12月2日午後2時よりホテルグランドアーク半蔵門において令和2年度の「薬剤師首長・地方議員意見交換会」が新型コロナウイルス禍中において、手指消毒、ソーシャルディスタンス、マスク着用等を図り橋本常任総務の司会で開催された。

山本会長の「本日は皆様に組織内統一候補を紹介し、ご支援を賜るようお願いしたい。」との挨拶で始まり、松本純衆議院議員、逢坂誠二衆議院議員からご挨拶を頂き、藤井基之参議院議員の後継者となる神谷まさゆき組織内統一候補者が自己紹介をした。

岩本幹事長からは薬剤師首長・地方議員の状況について令和2年12月1日現在51名がご活躍中であることが報告された。石井副会長から直近の政治課題について説明が行われた後、岩本幹事長から第26回参議院議員通常選挙についての組織支援体制の説明が行われた。

その後、公務で遅れて到着された藤井基之参議院議員が「神谷まさゆきの名前を憶えて頂いてPRしてもらいたい。」と挨拶され、引き続き、とかしき

なおみ衆議院議員からご挨拶を頂いた後に、ご参加戴いた7名の薬剤師首長・地方議員からの活動報告と活発な意見交換が行われ盛会裏に終わった。

会議終了後となってしまったが、本田顕子参議院議員が駆けつけ、会場に残っていた出席者一人一人に挨拶し、コロナ対策で疲労しきっている議員を労う姿は、同士の薬剤師議員にとって心強い繋がりを確認する機会となっていた。



もとゆき便り

第204回通常国会開会

情報監視審査会会長
参議院議員 薬剤師
藤井 基之



第204回通常国会は1月18日に召集されました。新型コロナウイルス感染症の急増に伴い、特別措置法に基づく緊急事態宣言が11都府県に発令されている中での開会となりました。

国会では、菅首相の施政方針演説を聴取に続いて新型コロナウイルスの感染拡大防止や経済対策を盛り込んだ、令和2年度第3次補正予算案の審議を行いました。補正予算案は1月26日の衆議院本会議、28日の参議院本会議にて原案通り可決しました。

国会は引き続き令和3年度予算案の審議が行われます。また、感染症法及び検疫法の一部改正を含む「新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正法案」は2月3日に成立しました。本改正法案では、新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、まん延防止等の重点措置を創設すること、緊急事態措置における施設の使用制限等の要請に応じない者に対する命令を可能とすること、宿泊療養・自宅療養の要請を法的に位置づけること等の規定が盛り込まれています。

この他、厚生労働省はこの国会に、「医療法等の改正法案」「健康保険法の改正法案」をはじめ、4法案の提出を予定しています。

新型コロナウイルス感染症の早期収束を図るとともに、来年度予算並びに提出法案の1日も早い成立に努めて参りたいと思います。

オレンジ日記

新型コロナワクチンの接種に向けて

自民党厚生労働部会副副会長
参議院議員・薬剤師
本田 顕子



「まず初めに新型コロナウイルスの感染状況について…」という枕詞で始まる日々が続いています。

さて、感染拡大防止と並行して進められているのが、新型コロナワクチンの接種体制・流通体制の確保です。優先接種の対象として薬局の薬剤師等の従事者も対象となりました。接種は、医療従事者向けの先行接種（約1万人）が、続いて医療従事者（約370万人）、高齢者（約3,600万人）、基礎疾患のある人、その他の方々へと続いていきます。

今回は、通常の予防接種と異なり、厚生労働大臣が都道府県知事を通じて市町村長に指示をするため、市町村長からは情報が少ないという不安の声が沢山寄せられています。このため1月19日、自民党内に「新型コロナウイルスに関するワクチン対策PT」が設置されました。徹底した科学的知見に基づき、ワクチン接種に関する様々な課題を冷静かつ速やかに解決することを目的としているため、役員は医療系議員を中心に構成されております。藤井基之先生、私も委員として参加し、薬剤師の立場から発言をしています。

円滑なワクチン接種が始まって、新しい様式的生活は当分続くと思います。私は接種後の生活がより一層大切と思っています。

公衆衛生の大切さを薬剤師の先生から、継続して地域に広げていただければ幸いです。